

日本材料学会「コンクリート用骨材・混和材料部門委員会」

平成 28 年度合同部門委員会（公開）議事録

日 時 : 平成 28 年 10 月 12 日 (水) 13:30~17:00

場 所 : 京都テルサ東館 2 階第 2 セミナー室 (ROOM1)

出席者 : 37 名 (別紙 出席者名簿)

配布資料 :

No.1 コンクリート用骨材の特性評価と課題 (阿部先生)

No.2 高炉スラグ微粉末などを大量使用したコンクリート (小林氏)

No.3-1 北陸地方におけるフライアッシュコンクリートの実践と展開 (鳥居先生)

No.3-2 フライアッシュコンクリートの社会実装を目的とした技術開発ー北陸地方での経緯と実績ー
コンクリート工学 Vol.54, No.9, 2016.9 (鳥居先生)

北陸 3 県の F A 有効利用の取り組み コンクリートテクノ Vol.35, No.9, Sep. 2016 (鳥居先生)

議 事

1. 開会の挨拶 (コンクリート用骨材部門委員会 大野委員長)

大野委員長より、挨拶および今回の合同委員会の趣旨について説明がなされた。

2. 研究討論会

議事に引き続き、麓委員を司会として 3 題の研究討論会が行われた。講演者からの話題提供及び活発な質疑応答が行われた。

話題提供内容、質疑応答 (質疑者のみ記載) は以下の通りである。

1) 「コンクリート用骨材の特性評価と課題」 (工学院大学 阿部道彦)

質疑者 ・鳥居和之 (金沢大学) ・岡本享久 (立命館大学)

2) 「高炉スラグ微粉末などを大量使用したコンクリート」 ((株) 大林組 小林利充)

質疑者 ・岡本享久 (立命館大学) ・松田好史 (西日本旅客鉄道(株))
・中村成春 (大阪工業大学) ・山崎学 (太平洋セメント(株))

3) 「フライアッシュの改質ー北陸地方での展開ー」 (金沢大学 鳥居和之)

質疑者 ・片岡宏治 (E S C 建材(株)) ・岡本享久 (立命館大学)

3. 講評、閉会の挨拶 (コンクリート用混和材料部門委員会 鶴田委員長)

鶴田委員長より、講評および閉会の挨拶を頂いた。

議事録作成 : 高井

以上